

イトー ES-8000



3D治療モードの4チャンネル出力が実現。 立体的な電流のうねりがさらに進化。

立体的に複雑な電流のうねりを発生させ、広範囲に深部を刺激する「立体動態波」、筋肉に立体的な刺激を与える「3D EMS」、マイクロカレント治療が立体的に行える「3D MENS」の3つの3D治療モードを搭載。3つのモードを組み合わせることで、さまざまな症状に対応する複合的なアプローチを可能にします。また、新たに開発された「3Dリリースプローブ」と「マルチバーストモード」により、さらに幅広く効果的な治療を実現します。

ES-8000 + Vacuum

4チャンネル対応により 治療の効率がさらにアップ

最大4部位の使用、また2つのベッドでの使用が可能となり、治療時間を有効に活用することができます。4チャンネル独立操作により、各モードやアクセサリを組み合わせた複合的な治療が可能です。

使いやすさにこだわった インターフェース

視認性を高めるシンプルなデザインのタッチパネルは、ダークまたはライトのカラー選択が可能です。直感的に操作できる大型のポップアップ表示と、出力フェーズが一目で確認できるアニメーション効果を採用しました。



ダーク



ライト

立体動態波モード

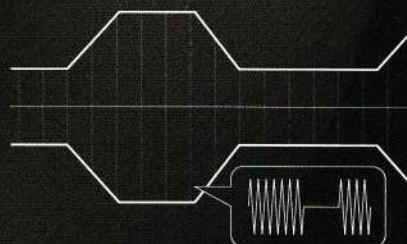
[3D 干渉電流刺激療法]



6点の電極から流れる電流が3次元的に干渉することで、生体深部の筋や神経にも刺激を与えることができます。搬送周波数をスイープさせることで、表層部から深層部まで広範囲に治療が行えます。

立体的な電流のうねりが 生体深部を刺激。

3対の異なる高い周波数の電流が生体内部で干渉し、立体的で複雑な電流のうねりを発生させます。新たに搭載された「マルチバーストモード」は、独自のアルゴリズムにより周波数を変化させることで、患部を効率的に刺激することが可能です。刺激感にこだわり、不快感なく出力が上げられるため、反応の悪い神経や筋の治療に効果が期待できます。



マルチバーストモード

治療例



腰部(6極吸引導子)



腹部(6極吸引導子)



足関節(3Dプローブ)



膝(3Dゴム電極(シート用))